

第13回議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 平成25年10月30日（水）午前10時0分
- 2 閉会日時 平成25年10月30日（水）午前10時57分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
4番 保田 守君 7番 原田 素代君 8番 金谷 文則君
10番 松田 勲君 11番 北川 勝義君 13番 福木 京子君
15番 岡崎 達義君 18番 小田百合子君
- 5 欠席委員
なし
- 6 説明のために出席した者
市長 友實 武則君 副市長 内田 慶史君
教育長 永島 英夫君 教育次長 宮岡 秀樹君
総務課長 岡本 衛典君
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 富山 義昭君 主 幹 原田 幸子君
- 8 協議事項 1) 平成25年11月行事予定について
2) 平成25年12月定例会の会期日程（案）について
3) その他
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○委員長（原田素代君） 皆さんおはようございます。

それでは、第13回の議会運営委員会を開会させていただきます。

議長のほうから最初に御挨拶をお願いします。

○議長（小田百合子君） はい、委員長。

○委員長（原田素代君） はい、議長。

○議長（小田百合子君） 皆さんおはようございます。

早朝から御苦労さまです。

また、きょうは全員協議会もすることになっておりますので、さまざまな議論をしていただいて、御決定いただきたいことがたくさんあります。どうかよろしく御協議ください。お願いします。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

それでは、協議事項に入らせていただきます。

最初に、11月の行事予定のほうについて、局長をお願いします。

○議会事務局長（富山義昭君） はい、委員長。

それでは、お手元の資料の2枚目のほうをごらんください。

11月議会行事予定（案）でございます。

11月1日金曜日13時から和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合議会が和気町役場でございます。治徳議員、原田議員、松田議員、小田議員の御出席をお願いいたします。14時から和気老人ホーム組合議会、同じく和気町役場で澤議員、実盛議員の御出席をお願いいたします。

11月3日日曜日は9時からあかいわ祭りが赤坂ファミリー公園で開催されます。各議員の御参加をお願いいたします。

5日火曜日は10時から東備農業共済事務組合議会が和気町役場で開催されます。光成議員、治徳議員、金谷議員、北川議員の御出席をお願いいたします。同じく13時から和気北部衛生施設組合議会が和気町役場でございます。保田議員、北川議員、佐藤議員、実盛議員の御出席をお願いいたします。

6日水曜日は10時30分から赤磐市鳥獣被害防止対策協議会の現地視察研修が美作市でございます。各議員の御出席を御案内いたしております。御参加をお願いいたします。

8日金曜日は10時30分から行政視察の受け入れがございます。千葉県鴨川市議会の建設経済委員会が赤磐特産館アグリを訪ねてまいります。議長、産業建設常任委員長の御出席をお願いいたします。

11月12日火曜日は16時から赤磐市立赤磐市民病院運営委員会が熊山保健福祉総合センターで開催されます。佐々木議員、実盛議員の御出席をお願いいたします。

13日水曜日は10時から学校備品検査が山陽北小学校、桜が丘中学校でございます。行本議員

の御出席です。

14日木曜日は10時から厚生常任委員会、委員会室で厚生常任委員の皆さんの御出席をお願いいたします。同じく10時から和気北部衛生施設組合出納検査及び定期監査が和気町役場でございます。北川議員の御出席をお願いいたします。

15日金曜日は9時から産業建設常任委員会、委員会室でございます。産業建設常任委員の皆さんの御出席をお願いいたします。この日は13時から全国過疎地域自立促進連盟定期総会が東京で開催されます。議長の御出席でございます。13時30分から赤磐市社会福祉協議会社会福祉大会が山陽ふれあい公園で開催されます。各議員の御出席をお願いいたします。

17日日曜日は10時から是里ワインフェストがドイツの森で開催されます。各議員の御参加をお願いいたします。

18日月曜日は13時30分から岡山県広域水道企業団運営協議会が市町村振興センターで開催されます。議長、産業建設常任委員長の御出席をお願いいたします。同じく13時30分からはシルバー人材センター広報編集委員会がシルバー人材センターで開催されます。実盛議員の御出席です。18時30分からは岡山シーガルズの激励会が岡山プラザホテルで開催されます。副議長の御出席をお願いいたします。

19日火曜日は9時から例月出納検査が監査事務局でございます。行本議員の御出席です。同じく10時30分からは定期監査、監査事務局で行本議員の御出席です。

20日水曜日は10時から総務文教常任委員会が委員会室で開催されます。総務文教常任委員の皆さんの御出席をお願いいたします。

21日木曜日は10時から西日本都市監査事務研修会が佐賀市で開催されます。行本議員の御出席です。同じく13時30分からシルバー人材センター業務部会がシルバー人材センターで開催されます。実盛議員の御出席です。

22日金曜日は10時から議会運営委員会、委員会室で開催されます。議会運営委員の皆さんの御出席をお願いいたします。13時からは議会全員協議会、協議会室で全議員の御出席をお願いいたします。

11月25日月曜日、定期監査が9時からでございます。監査事務局で行本議員の御出席です。19時からは赤磐市青少年健全育成ブロック会議が中央公民館展示講座室で開催されます。佐々木議員の御出席です。

26日は9時から定期監査、監査事務局で行本議員の御出席です。

11月29日金曜日10時から本会議、議案の上程でございます。議場で開催されます。全議員の御出席をお願いいたします。

30日土曜日は9時30分から赤磐市民生委員児童委員感謝状贈呈及び委嘱状の伝達式が中央公民館大集会室で開催されます。議長の御出席をお願いいたします。

以上が議会関係の行事予定（案）でございます。

○委員長（原田素代君） じゃ、続いて、執行部お願いします。

○総務課長（岡本衛典君） それでは、市の行事予定を説明させていただきます。

11月1日金曜日、8時40分から指名委員会、2階第1会議室で副市長の出席です。13時から和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合議会、14時から和気老人ホーム組合議会、和気町役場で市長が出席です。同じく14時から岡山県広域水道企業団運営協議会幹事会、三光荘で副市長の出席です。15時30分、事務事業評価委員会、2階第1会議室で副市長の出席です。

2日土曜日にまいりまして、19時から広聴事業市長対話室、可真下一支部公民館で市長の出席です。

3日日曜日、あかいわ祭り、赤坂ファミリー公園で三役出席でございます。

5日火曜日、10時から東備農業共済事務組合議会、和気町役場で市長出席。同じく13時から和気北部衛生施設組合議会でございます。

6日水曜日にまいりまして、9時10分から赤磐市音楽発表会、山陽北小学校で教育長の出席。10時30分から赤磐市鳥獣被害防止対策協議会視察研修、美作市へ市長の出席です。13時30分、100歳訪問、これ鴨前のヤスクラさん、女性でございます。下仁保グループホームのほうへ副市長の出席です。16時15分、岡山県教育関係功労者表彰、教育長室にて教育長の出席です。

7日木曜日、9時から幼稚園研究発表会、山陽幼稚園、教育長の出席でございます。10時30分、中学校音楽会、桜が丘中学校で教育長の出席です。13時30分、赤磐市行財政改革審議会、2階第1会議室、三役の出席です。

8日金曜日、10時から県道和気吉井線整備促進期成会の要望、備前県民局に副市長の出席です。11時から幼年消防クラブ防火パレード、市役所玄関前、三役の出席でございます。13時50分、吉井川下流土地改良区の要望、農政局へ市長の出席でございます。

12日火曜日、13時30分から臨時校長会が2階第1会議室で教育長の出席です。16時から赤磐市立赤磐市民病院運営委員会、熊山保健福祉総合センターで市長、副市長の出席です。

13日水曜日、10時30分から赤磐市農業委員会視察研修、兵庫県のほうへ市長の出席でございます。13時から岡山県市町村教育委員会連絡協議会研修会が倉敷アイビースクエアで教育長の出席です。

14日木曜日、10時から厚生常任委員会、委員会室で市長、副市長出席です。14時から社会教育委員会議、中央公民館講座室で教育長の出席でございます。

15日金曜日、9時から産業建設常任委員会、委員会室で市長、副市長の出席。13時30分から赤磐市社会福祉協議会社会福祉大会が山陽ふれあい公園で開催されまして、市長、副市長の出席です。

16日土曜日、赤磐市小学校ドッジボール大会、山陽ふれあい公園で教育長の出席です。

17日日曜日、10時から是里ワインフェスト、ドイツの森で三役の出席でございます。

18日金曜日、9時から指名委員会、2階第1会議室、副市長の出席です。10時30分から100歳訪問、これは由津里のオオサカさんと言われる、これも女性でございます。由津里の自宅に市長のほうが出席になります。13時30分、岡山県広域水道企業団運営協議会、同じく岡山県広域水道企業団議会、市町村振興センターに市長が出席でございます。18時30分、岡山シーガルズ激励会、岡山プラザホテルに市長が出席です。

20日水曜日、総務文教常任委員会、委員会室で三役の出席でございます。

21日木曜日、9時から教育委員学校訪問、市内小・中学校、教育長の出席です。10時から学校農業クラブ岡山県大会、瀬戸南高等学校で副市長の出席でございます。13時20分、就学指導委員会、中央図書館で教育長の出席です。15時から教育委員会会議、中央公民館2階会議室、教育長の出席です。

22日金曜日、10時から議会運営委員会、委員会室で三役の出席でございます。13時から議会全員協議会、協議会室で三役の出席です。15時30分、定例記者懇談会、中会議室で市長の出席でございます。

24日日曜日、9時30分から「晴れの国岡山」駅伝競走大会赤磐市代表選手選考会が周西・吉井川堤防で市長の出席でございます。10時45分、カップリングパーティー、ドイツの森で市長が出席です。

25日月曜日、8時30分から赤磐市長杯市民グラウンド・ゴルフ大会が赤磐市グラウンド・ゴルフ場で副市長、教育長の出席でございます。13時から赤磐市自治連合会視察研修、島根県の邑南町へ市長の出席です。19時から赤磐市青少年健全育成ブロック会議、中央公民館点字講座室で教育長の出席です。

26日火曜日にまいりまして、9時30分から和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合正副管理者会議、同じく東備農業共済事務組合正副管理者会議、和気老人ホーム組合正副管理者会議、和気北部衛生施設組合正副管理者会議、和気町役場で市長の出席でございます。15時45分から岡山県との行政懇談会がピュアリティまきびで市長の出席でございます。

28日木曜日、10時から学校給食共同調理場運営委員会、中央学校給食センターで教育長の出席です。

29日金曜日、10時から本会議、議場にて市長出席でございます。

30日土曜日、9時30分から赤磐市民生委員児童委員感謝状贈呈及び委嘱状伝達式が中央公民館大集会室で市長の出席となっております。

行事予定のほうは以上でございます。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

委員の皆さんのほうから御質疑がありましたらお願いします。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 言うまあと思うたんじゃけど、委員長や副委員長はこれをもう見られ

とんじゃろ、前もって、予定を。前もってというの、きょう朝か。ちょっと執行部がどっちがどうかというのはけちをつけとうねえ。朝からでまた僕が言や、ああじゃこうじゃというて言うようなんじゃ、ちょっともう24日のところ見てくれえ、おめえ。市の行事に周西じゃとかおめえ。もうほんまに余りにも激しいから、執行部もだらだらだらだらして、委員長も副委員長もぴちつと言うてやってくださいよ、こんなことぐれえ。なかつたり落ちがあつたり、そういうことばあ絶えずあつて、言うまあと思よつたんじゃ、あえて言わせてもらやあ、こんなもんおめえ常識問題じゃろう。どねえな……。

○議会事務局長（富山義昭君） 総務課長、済いません、訂正お願いします。

○委員長（原田素代君） 課長のほうから一言ありませんか。

はい。

○総務課長（岡本衛典君） 申しわけございません。字が間違っておると、24日の駅伝大会の場所のほうですけども、周匝の匝が西になっておりました。大変申しわけございません。

それから、29日と30日の議会本会議と、それから民生委員の委嘱状の贈呈のほうですけども、市長だけになっております。三役出席でございます。

訂正のほうをお願いいたします。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（北川勝義君） ええか。

○委員長（原田素代君） 訂正がありました。

○委員（北川勝義君） ええか。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 文句別に委員長、副委員長に言ようるわけじゃねんじゃけど、やっぱり目を通しておつてくれえというんが1つ言よんと。執行部のほうは訂正がありましたからというて軽う訂正じゃ訂正じゃ、やっぱり名前を間違うじゃとか、地区を間違うというのは最低限のこっちゃから、友實市長の名前を間違うて、ともぞね言わずにともじとかというて言うたりしたら最高に気分悪いこっちゃろう、恥ずかしい話で。行政がしょんじゃから、議会のほうでどうこう言うんじゃつたらちょっとあれかもしれん。行政が出して間違うというたら本当に、よその市長の名前でも間違うたら、地域でも間違うたら、はい間違えましたじゃ本当笑い話にならんよ、そりゃ。

こりゃ大変言い方悪いんじゃけど、井上市長の時もあつたけど、井上市政の時もあつたけど。友實市政になつても、これ何遍、2偏ぐれえ続いとんで、やっぱりちょっと性根を入れてやってくださいよ。遊び半分でやりよんじゃねんじゃから。新聞で間違うとつて、これが違うた、訂正出さにおえんとか、同じ名前が読み方ちょっと違うだけでも、テレビじゃつたらすぐ訂正をしてやりようるわけなんじゃ。こら議運じゃけど、ええというわけじゃねんじゃ。これから委員長、執行部のほうにはこれ、議会のほうもじゃけど、ぴちつと言うことを言うど

ってください。特に名前と案件がイとかエが違うということは、重箱の隅をほじくるわけじゃねんじゃけど、名前じゃとか地区というのはやっぱり大変なことなんで、お願いします。

○委員長（原田素代君） はい、承知いたしました。

ほかにございませんか。

○委員（松田 勲君） ちょっと。

○委員長（原田素代君） はい、松田委員。

○委員（松田 勲君） 11月7日の桜が丘中学校での中学校音楽祭ですが、これは正式には中学校音楽会。

○教育長（永島英夫君） そうです。合唱とか演奏とかいろいろ入ってます。

○委員（北川勝義君） 教育長、発言の許可をもらってな、教育長。

○委員長（原田素代君） じゃ、もう一度済いません、教育長お願いします。

○教育長（永島英夫君） はい、委員長。

○委員長（原田素代君） はい。

○教育長（永島英夫君） 中学校音楽会でいいんです。市内5校で演奏や合唱、それぞれ吹奏楽が出たり、合唱だけではないということで音楽会ということです。

以上です。

○委員長（原田素代君） はい、松田委員。

○委員（松田 勲君） これは毎年やってると思うんですけど、中学校も毎回移動してる会場が。これは地元の中学生が、例えば桜が丘中学でやるんだったら、対象の優勝したチームが出ると思うんですけど、それ以外の生徒が一切いないんですか。

○委員長（原田素代君） はい、教育長。

○教育長（永島英夫君） そういうことです。これは弁論大会と違って、優勝したチームとかでなくて学校代表で出てくるということで、その会場校の生徒は見るんですが、あとはもう参加した者だけを見ると、観賞するという会です。

○委員（松田 勲君） じゃから。

○委員長（原田素代君） 松田委員、どうぞ。

○委員（松田 勲君） 今言よんのは、要するに桜が丘中学校今回やるじゃないですか。やって、当然ほかの高陽中か赤坂中とか吉井中とか皆来ますよね。その代表の、来ますよね。桜が丘中学校も代表が出ると思うんですけど、その在校生徒は見ないんですか。

○委員長（原田素代君） 教育長。

○教育長（永島英夫君） 在校生徒は見ます。

○委員（松田 勲君） 見るんですか。

○教育長（永島英夫君） はい。

○委員長（原田素代君） 松田委員。

○委員（松田 勲君） よそのが、要するにそこで会場の在校生は見れるんか見れんのかです。小学校もあると思うんですけど、小学校は何か見れなかったと思うんです。それは会場の都合なのか、もうそういうふうになっとんか。その辺ちょっと確認したいんですが。

○委員長（原田素代君） はい、教育長。

○教育長（永島英夫君） 在校生も一部見れると思います。桜が丘中学校の場合は生徒数が多いということです。

○委員長（原田素代君） 濟いませぬ。教育長、全体像の説明をしていただいたほうがわかりやすいと思うので。要するに、参加はどのような形で、いわゆる聴衆者はどのような方が。要するに全校生徒が出ないのか出るのかというのを確認したいようですから。

○教育長（永島英夫君） はい、委員長。

○委員長（原田素代君） はい、教育長。

○教育長（永島英夫君） 全体の生徒は桜が丘中学校の場合は出ません。吉井中であるとか赤坂中であるとか、生徒数の少ないところは聴衆に子供たちが出ます。

以上です。

○委員長（原田素代君） はい、松田委員。

○委員（松田 勲君） たまたま今回桜が丘中学校なんですけど、どっかの小学校のときもそういうのがあって、せっかく地元でやるのに、例えば北小でやるとするじゃないですか。そしたら、北小の代表に決まった子はもちろん見れるんじゃないけど、その在校生は見れないというのを聞いたからもったいないなど。入れるんだったら、入れてあげればいい。全学年無理でも、例えば中学校じゃったら中学3年生は全員、参考に。結構桜が丘中学校見たんですけど、合唱祭なんかもすごく燃えてやっとなです。やっぱりこういうふうによそはやってんだなとかという、せっかくの参考になるので、そこの学校でやってんだったらせめて全員は入らんでも、何学年か入れるんだったら入らせてあげればいいのかになど。保護者はもちろん入ると思うんですけど、そういうふうにはなってるんかどうかを聞いたかったんです。

○委員長（原田素代君） はい、教育長。

○教育長（永島英夫君） 先ほど申し上げましたように、学校の規模によって全員入るときと一部学年によって入るところとあります。この後、もう一回詳細を調べて、可能な限り子供たちが聴衆できるように要請したいというふうに思います。

以上です。

○委員長（原田素代君） よろしいですか。

○委員（松田 勲君） はい。

○委員（北川勝義君） ちょっと。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 今言葉尻つかむんじゃないけど、教育長、何か弁論大会には全部

見さすんじゃ言うたんじゃけど、この10月21日の赤坂中学校の弁論大会のときには、選ばれて赤磐市でやるときには、赤坂中学校の在校生徒だけで、よその子やこ一人も来れなんだと思ふんたんです。これが今の、たまたま赤中は少ねえから出る、多いかったけん、桜が丘中学校じゃったら入れんというだけの話と思ふんじゃけど、ぜひこれ聞かせてもろうて、大変立派な本当やられとんで、こりゃやっぱりビデオじゃねえけど撮らりよったが、先生が。見れんところ言うたらおかしいんじゃけど、大きいけん小めえかは別で、あとの桜が丘中学とか高陽とか吉井中、皆こういうようなビデオというんか使うようにして、せっかくのじゃけ、CDとったかどうかわからん、自分らでとって、自分らだけで記念にすんじゃのうて、活用していただかりゃあええと思ふんじゃ。

たまたまこれ松田委員が言われた関係のは来られとった、親御さんというんか。じゃけ、やっぱり来られんのがあるんで。結果的に見ようったら、例えば吉井が出たとか磐梨が出とつても高陽が出とつても、親御さんは来られても生徒は来んわな、発表者しか。そこらが何か赤中やこの場合じゃ、バス出して持ってきたら人件費のことも運賃のこともあるんじゃけど、物すご広かったんじゃ。バスまで出して持っていこうというんじゃねえけど、そういうなんは活用を教材にしてもらいてえなというのが今気持ちがあったんで、ちょっと教育長のほうは何か弁論大会のときは全部入れとります言うけん、市内の中学校の在校生を入れとるという意味のことだけじゃと思ふんじゃけど、あえて言わせてもらいよんですけど。

それから、1つ聞きてえのは、このこと、よろしいです。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（北川勝義君） 11月17日の是里ワインフェスト、これについてのパンフレットじゃとか、今まで絶えずあって、100万円から赤磐市が出してやりよんのに、このパンフレット皆出されて、ああじゃこうじゃ言よんじゃったらちょっと大間違いの笑い話。どんな大きんができるんか知らんのじゃけど、ドイツの森で出すときいつもこのくれえな大ききぐらいにドイツの森、B4のでこのぐらいの大ききでワインフェストがあるというて、ちょっと出るんです、折り込みのときに。せえで、今回やこうは当然今までの反省点もあるんじゃけど、このポスターが大きいのがもうできとんじゃねえかと思ふんじゃけど、このポスターが、できとんでしょう、大抵。できてねんかな、どんなんで、これ。

前は塩見課長のときはポスターが1枚何万円取るじゃ何十万円じゃ、でえれえポスターになるな、笑わしちやおえんで言うたんじゃけど、これ11月17日にやるんじゃたらもう2週間ほどしかねえわけじゃ。ふるさとまつりはもちろんの話。ふるさとまつりはちょっと余り触れとうなかつたんじゃけど、3日のことは近えからもう、3日しかねえから。もう僕は産業課長しようるときとかいろいろやって、今までの産業建設委員長やりようるときはもう必ず2週間前とかぐれえにはもうポスターが張とったんです、各支所ぐれえとか、それからJRの駅とか農協とか張とったん。今ごろもう全然ねんで、またこれもつくっただけでポスター丸めて何

かようわけのわからん、ドイツの森とわけのわからんことをしとったんじゃけど、そういうことをするつもりかな。どんなんで、この3日とポスターのこと。ただ3日は余り近過ぎるから、どうも厳しいけん言うたげるのがあれと思うたんじゃ。この中で3日のか17日の見られとる方がおられたら言うてください。どこ、僕見てねえ。

○委員長（原田素代君） 3日見ました。

○委員（北川勝義君） 3日は張っとん。

○委員長（原田素代君） ポスター見ました。

○委員（北川勝義君） いや、それそのくれえのもんじゃろ。

○委員長（原田素代君） これは見てないです。

○委員（北川勝義君） 支所やこ張っとりゃへんで。

いや、ほんなら、赤坂じゃけん赤坂のアグリやったら赤坂だけでやるんかな。

○委員長（原田素代君） ちょっと、じゃ答弁を求めます。

課長のほうから答弁お願いします。わかんない。

じゃ、市長お願いします。

○市長（友實武則君） まず、3日のあかいわ祭りのポスターなんですけども、これは商工会を通じて各商店とかそういったところに配布を以前に行っております。ポスターを張り出しを各ところでやってるというふうに認識しているところです。

ワインフェストについては、ポスターも作成してるんですけども、あかいわ祭りと並べて張ると迷いますので、その時期を見てポスターの配布等、またさせていただくようになろうかと思えます。

以上です。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） もうこねえなこと論議しようってもおえん。ああじゃこうじゃ言わずに、前のときにいろいろやるときに行政はああじゃこうじゃ言うんじゃけど、広域バスの中にも張ってくれとか、張ってもろうて、例えばバスの時間表とか、掲示するんじゃったらいつから変わるとかというたら、予備でこうやりようったというのもやとったんです。執行部も喜んでやられたんじゃけど。例えばというたら吉井で言うたら納涼夏祭りとかおすわ祭りがあるときには備前バスにも張ってもろうて、広告料出して張ってもろうたり、それから各市町村とかも持って行って、農協も張ってもらうんです。結果的にやあワインまつりがあるから何もねえ、赤坂のふるさとまつりが、赤坂のアグリに張っとんじゃとか。各支所、赤坂だけでやるんじゃったら赤坂だけでやられえ。吉井も熊山も山陽もあるんじゃねんかな。じゃけ、やっぱりそういうせめて公共施設のそこへは張っていただきてえということを言いたかったわけなんじゃ。そこの中心じゃからというんじやのうて。

せえから、何でもかんでも商工会批判、ええこともあるから商工会を褒めることもあるんじ

や、批判することもある。商工会も勝手なことで、商工会のことは内容触れることはねえけど、何でもかんでも商工会に任せてやってもらうということじゃいけないから、ほなこれからあかいわ祭りは赤磐商工会まつりにしてもらわれえ。赤磐のふるさとまつりでしょう。サッポロワイナリーとか協賛してやりようるわけでしょう。じゃったら赤磐市がリーダーシップ持ってやるべきじゃねえかというて、商工観光課もあるんじゃからと今言いたかったんで、それが1点です。

それからもう一点は、ワインまつりのことはよくわかりましたが、そう迷うというて市長言われたけど、僕は11月3日のふるさとまつりで赤坂、こっちは是里ワインフェストじゃというて、全然迷やへん、僕は。前もってあってくれたら。せじゃったら、こねえなん、こねえな予定表を出されな、迷うけん、ぎょうさんあつたらおえんけえ。ちょこちょこっと出してん。同じ箇所のと張るところが1カ所かねえとかというたら迷うかもしれんけど、もう広えんじゃから役場の玄関というて、支所の玄関というて。ぜひお願いしてえと思います。どんなでしょうか。

○委員長（原田素代君） 市長。

○市長（友實武則君） 御指摘の点を踏まえて、なるべく広く周知できるように努力していきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

○委員長（原田素代君） ほかに何か気づいたことがございましたら、お願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） それでは……。

○委員（北川勝義君） これ委員長、周匝の匝だけ直して。

○委員長（原田素代君） ええ、訂正を、確認しましたのでお願いします。

それでは、2番に行きます。

12月定例会の会期日程の案のほうをお願いします。

○議会事務局長（富山義昭君） 失礼します。お手元の最後のところについております赤磐市議会スケジュール表、11月から12月の案でございます。

このことについては、前回出させていただいているところですが、その中で先ほどの行事日程でも申しましたが、11月14日の厚生常任委員会10時から、15日金曜日の産業建設常任委員会9時から、それから11月20日水曜日の総務文教常任委員会10時というのが新たに入っております。

なお、前回も申しましたが、一般質問につきましては13日水曜日から受け付け開始、20日水曜日の5時までということでございますので、これにつきましても全議員さんにも徹底するようにさせていただきたいと思っております。

以上です。

○委員（北川勝義君） ちょっと1個だけ。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） それに入る前に、ちょっと委員長、大変申しわけない。

11月22日のときにはもう議長言ようられた、委員長も言ようられた。定例会の前じゃけん1時ということじゃな。ということですか。

○委員長（原田素代君） はい、そうなんです。

○委員（北川勝義君） 一応定例があるからという意味じゃな。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（北川勝義君） 定例がねえ、きょうらみたいなときは11時というんじゃねえけど、という考えでえんですな。そういう、とっぴなことがねえ限り。

○委員長（原田素代君） そうなんです。

○委員（北川勝義君） そういう考え……。

○委員長（原田素代君） 要するに、基本は……。

○委員（北川勝義君） 基本はそういう考えでえんですな。

○委員長（原田素代君） 月数。

○委員（北川勝義君） 前の月でいきやあええこと……。

○委員長（原田素代君） ただ、その何が入るかわからないので……。

○委員（北川勝義君） わかるわかる。そりゃ委員長えんじゃけど、原則はそうですね。

○委員長（原田素代君） できるだけそういうふうにしましょうということです。

だから、定例の前は……。

○委員（北川勝義君） 今回はじゃからもうどうしても……。

○委員長（原田素代君） 午後に分かります。

○委員（北川勝義君） 分かれるということ。

○委員長（原田素代君） はい、よろしくお願いします。

○委員（北川勝義君） はい。

○委員長（原田素代君） だから、流動的なので、11時だと思わずに、場合によっては変わる可能性もあるということはお含みおきください。

○委員（北川勝義君） それで、ちょっとお願いが。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 実のところ22日が重複しとりまして、13時30分から会議があるんで、議運は出るんですけど、全協のほうは欠席させてもらいてえと思うんです。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（北川勝義君） 議長に会議があつて、先もって言うときますんで。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（北川勝義君） 済いませんけど、私の個人的なことというんが、次の会議が入っとな

で。済いません。

以上です。

○委員長（原田素代君） ほかに。

一般質問の締め切りはよく御確認ください。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） ないようでしたら、次に行かせていただきます。

きょうは11時からなので、ちょっとその他が幾つかございます。スムーズに進行させていただきたいと思いますので、御協力ください。

じゃ、その他のほうを局長。

○議長（小田百合子君） 直接私から言います。

○委員長（原田素代君） 議長のほうでいいですか。

○議長（小田百合子君） はい。

○委員長（原田素代君） じゃ、議長お願いします。

○議長（小田百合子君） 3つほどこの議運に議会運営の関係でお諮りしたいことがあります。

1つは、最近言われる方が多くて、一般質問の順番について、今申し合わせ事項により順序が通告書の受け付け順となっておりますけども、これを抽せんとしたらどうかという方がありますので、それを議運で協議していただきたいと思います。

言ってしまうんですけど、2つ目が、厚生委員会ときに大雨警報が出まして、もう本当に委員会の始まる寸前に、しかも視察まで入れてたんですけども、寸前になって中止ということが決まりまして、私ももうこっちに来ておりましたけども、そういうふうなことがあるとやはり急な連絡を回すというのも難しいんで、休会中の委員会はもう警報が出た時点で中止にするとか、そういうふうなことをもう決めてしまったらどうかと思います。本会議中とかそういうときは違いますが、休会中に限りです。

もう一つは、定例会の傍聴者から、もう随分前から議案の閲覧を許可してほしいということが要望されております。この際、閲覧用の議案の資料を傍聴席に3部ほど準備させていただきたいと思うんです。あわせて、委員会のほうは今資料を10部つくってますけども、残ることが多いので、5部に減らしたいと思います。その5部で回し見をしていただいたらいいと思うんです。かなり無駄になることは省いていきたいし、それから委員会のほうは5部に減らして、ほんで本会議用の資料は3部のみ提供して、皆さんで回し見をしていただくということで。

それで、まず最初の一般質問の順序を抽せんにとということについて、協議していただきたいんですが。

○委員長（原田素代君） 議長のほうから3点について、その他の案件が出ておりますので、順番に進めさせていただきます。

一般質問の受け付けに関して、申し合わせでは順番なんです、抽せんにしてはどうかという提案ですが。

○委員（北川勝義君） 委員長。

○委員長（原田素代君） はい、御意見を。

北川委員。

○委員（北川勝義君） 別に何でもえんじゃけど、やはり持ってきた順番というのが大事なんが1つあるんじゃねえかというのがあるんと、それから例えば一番に最初にやりてえ人がおるとかというのがぎょうさん出てきた場合が問題があるということが原因じゃと思うて、ということを書き留めよう。

僕は個人的なことを言うたら、大概話で言うてきたらええよというて下げたりすんです。へじゃけど、前回、前々回も下げて、議長にも言うて、下げたんかな。下げるといふんじやのうて、自分が追加があったから下げて、自分の考えで追加があったから取り下げてするということをしたんじゃけど、そういう話し合いができるべきじゃと思うて、その次のときも何かあったらいいけど、ことづかったとかいろいろあった言うんじゃけど、話し合いができちゃえんじゃねえかと思うんで、もしやってくじやっても何もなかったらということになってくるんで、できたらこりゃ議長がやることになるんか、一般質問じゃから協議事項でいうたらこの議運の中で諮らにゃおえんのかもしれんのんじゃけど、議運の委員長に権限持たすといふんじゃねんじゃけど……。

○議長（小田百合子君） いや、議運で決めてしまうんじゃなくて……。

○委員（北川勝義君） わかる、全協。委員長に権限持たすといふんじゃねんじゃけど、議長に持たすといふ、副議長に持たすといふんじゃねんじゃけど、どこが、誰がええかといふのをちょっとわかりにきいんじゃけど、議長宛てに一般質問は一応出すんじゃから、例えば僕と松田さんが1番出たとしたら、2人1番出ましたよと、どっちか調整できませんかといふたらできんといふたら、議会事務局のがくじをしてください、2人の。じゃいけんでもええし。そういきやもう次々がダブってこん、みんなの集まった抽せんなんかするといふような必要ものうなるんじゃねえかと思うて。

例えばいふたら、こけえおる人が全員出てきたら、あみだじゃねえけど、順番決めて、もうこれ仕方ねえ。

○議長（小田百合子君） 棒のくじになりますね。

○委員（北川勝義君） その次に何か言うたらもうその一遍に3人も4人もいふのはかぶることはねえと思うんで、もう一々こんなことをやれえといふてできんといふことはねえ、赤磐市の市議会は出てきたら何とかせにゃあおえんのじゃといふ、くじにするんじゃと何かいふのも何か話が大それたといふんか、格好の悪いいふ話なんで、議運の委員長にせえといふのはちょっと違ふんじゃ、議長宛てじゃけん議長が決めとって、全協でも諮って、同意する者が

3人、2番目でもええわな。2番目3人来た、2番目はねえと思うんじゃけど、出た場合にや抽せんをさせてもらいますと、事務局でさせてもらいますという同意を得りゃもう決めときゃ、もう議長権限言うたらちょっと言葉は生意気なんじゃけど、議運で……。

○議長（小田百合子君） それで全協で理解してもらえば、それを申し合わせ事項に加える……。

○委員（北川勝義君） 一応悪いけど、議長の権限じゃけん、えんじゃねえかと僕は思うとんです。それが1つ。そうせなんだら、赤磐市がくじですんじょとか話し合いですんじょというて、何かひょんげな話みたいなの、ひょんな言うんじゃねえけど、何か子供みてえな話になるんで。そこらお任せするんで、皆さん決めたとおりにじゃけど、議運で一応形上は、委員長、議運で形上は決めとったほうがええわけじゃろ。

○委員長（原田素代君） そうです。

○委員（北川勝義君） その全協かける前……。

○委員長（原田素代君） そのこの総意を全協にかけます。

○委員（北川勝義君） じゃけ、僕は重なったもんだけくじにさせていただきやあというのが僕の考えです。

○委員長（原田素代君） はい、松田委員。

○委員（松田 勲君） 僕も基本的にはそうだと思うんです。

過去にも同じ議案が重なった場合があるじゃないですか。でも、やっぱり早う出す人は早く出して、これを言いたいという思いがあると思うんです。最終日に出す人に何も合わせる必要僕はないと思うんです。例えば、1つの議案で自分が質問出すのに3人ぐらいおりますよね。そしたら、後で、一生懸命つくって最初に持ってきたのに、後になった人が最初に出てしゃべるのを聞いて、また後出しみたいなやるよりは、やっぱりその思いが強いんだから最初に持ってくると思うんです。やっぱりそういった気持ちを優先すべきだと思うし、それだったら1週間もとらんでも2日、3日に期限してもいいわけでしょ。それを最後の人と最初に出した人に合わせる必要はないと僕は思うんです。

さっき言ったように、北川さん言われたように、どうしても譲れん場合、1番を譲れん場合とかあった場合は1番でも最後もわからんですけど、あった場合は議長判断で2人、3人おれば話し合いですんじょとかというて。できんかった場合は抽せんするとかという形にすれば、議長判断ですればいいと思うんです。それを最初に一生懸命原稿つくって出した人に、出した人が何も後出しに出した人に合わせる必要は僕はないと思うんで。

○委員（北川勝義君） ちょっと僕、ちょっと……。

○委員長（原田素代君） ちょっと待って。ほかの人の意見も。

○副議長（岡崎達義君） よろしい。

○委員長（原田素代君） はい、岡崎議員。

○副議長（岡崎達義君） だから、重なった場合だけ抽せんして、それも一々出てきてもらうのも大変ですから……。

○委員（北川勝義君） 事務局で引いてもらう。

○副議長（岡崎達義君） 事務局もしくは議長の権限でやってもらうと。

もうそれでいいと思いますよ。

○委員（北川勝義君） ちょっと。ついでにちょっと、言う前に。

○委員長（原田素代君） じゃあ、はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 日にちが今松田さん、長うねえ。別にえんじゃけど。1週間とつどのんのが。

○委員長（原田素代君） 長い。

○委員（北川勝義君） 僕はえんじゃけど、例えば僕がきょう出すが。僕はこういう性格じゃけ、ずっと書いて、最初から出すわな。今度は松田さんが言うたんじゃねえけど、5番目ぐれえが僕の言いてえこと書いたりしてと、別にえんじゃけど、遅う遅うなったら何ぼかわかるようになるが、内容が。と思うたんで。別にえんじゃ、わかってもえんじゃけど。僕はただ1週間というのは……。

○委員（松田 勲君） くじにするんだったら短うしてもええと思います。

○委員（北川勝義君） 短えほうがえんかなと、長うとってしょうって……。

○委員長（原田素代君） 申し合わせでは、重なっても一応議員を尊重するというですから……。

○委員（北川勝義君） いや、それはえんじゃけど……。

○委員長（原田素代君） かぶってもいいことには……。

○委員（北川勝義君） 違う違う、そのことを言うんじゃのうて、後ろが、今議長があれを日にちは言わなだから1週間のまま言うとするけえ……。

○委員長（原田素代君） 1週間です。

○委員（北川勝義君） 1週間じゃけん、事務局まとめてしょんの1週間もせんでも3日か4日じゃったらすぐ3日でもできるんじゃねえかと思うて。

○委員（松田 勲君） だから、それ事務局も……。

○委員（北川勝義君） 段取りせ……。

○委員（松田 勲君） 1週間待たにやいけんが。

○委員（北川勝義君） そう、それ思うて。早えけんいいかなと思うた。

議長は日にちのことは言うてねんじゃけど。

○議長（小田百合子君） 委員長……。

○委員長（原田素代君） ちょっと整理します。

はい、議長どうぞ。

○議長（小田百合子君） 今出た御意見なんかを少し研究した上で、次のときに提示させてもらいます。それで、そのほうがスムーズにいくと思うんですけど。

○委員（北川勝義君） 次というのが。

○議長（小田百合子君） きょう急に決めても……。

○委員長（原田素代君） 12月は無理ということ。

○議長（小田百合子君） うん。ちょっと日にち的に一般質問の受け付けが11月13日から始まりますから、ちょっとそれは……。

○委員（北川勝義君） その日にちがどうも長えんじゃ。

○議長（小田百合子君） これを今から変えるわけにもなかなかいきませんからね。

○委員長（原田素代君） ということですが……。

○委員（北川勝義君） 議長、副議長に任せりゃええと思うんじゃけど、面倒なけえ。

○委員長（原田素代君） はい、福木委員どうぞ。

○委員（福木京子君） 期間は今のままにしてください。

できるだけやっぱりぎりぎりまで何が起こるかかわからんでぎりぎりまでやはりいろんな勉強したり、質問するわけじゃから。縮めるべきではない。

○委員長（原田素代君） ほかに。

一応今の流れとしては変えないで、それで集った場合は話し合いもしくは抽せんということで。

○委員（北川勝義君） 一応日にちのこと入ってなかったけん。

○委員長（原田素代君） ええ、入ってないです。提案事項には、
ですから……。

○委員（北川勝義君） じゃけ、それも検討してくれえということと言いたかったん。

○委員長（原田素代君） じゃ、議長、それも含めてということで……。

○委員（北川勝義君） 検討してん。

○委員長（原田素代君） 御検討を進めてください。

○議長（小田百合子君） はい。

○委員（北川勝義君） 福木さんみてえな、ちょっとええです。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 福木委員さんみてえに、してくれな何事があるか言う人もおりや、やっぱりそれを尊重したげなおえんと思うんじゃ。勝手に短うしようというもおえんけど、おおむね10人のうち9割がもう短うしよう言うたら、6割ぐれえじゃったら、四分六じゃった考えてほしいんじゃけど、9割ぐれえなったらちょっと考えてもらいてえなと思うた。要望ですんで、別にどうこうというんじやない。

○議長（小田百合子君） じゃ、研究します。

○委員長（原田素代君） 期間のこともじゃ含めて……。

○議長（小田百合子君） で研究します。

○委員長（原田素代君） でお願いします。

はい、わかりました。

じゃあ、次回の3月議会に向けてということで、宿題にさせていただきます。

次に、休会中の場合という条件が付きましたが、警報の取り扱いについて、何か。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） こういう今決みよんのは、今決みようる、話し合いしようるでしょ。

あねえなんは議会基本条例の中へ何か申し合わせか何かでこう……。

おえんのんか、やっぱり入れたらおかしゅうなるんか。

○委員長（原田素代君） 基本条例とはちょっとずれますね。

○議長（小田百合子君） 余りね。

○委員（北川勝義君） あ、そうか。条例じゃけおえんのんじゃな。

○委員長（原田素代君） 申し合わせ事項になるので。

だから、正副議長のレベルでちょっと御相談をお願いします。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） 時間も迫っておりますので、じゃ……。

○副議長（岡崎達義君） ちょっと。

○委員長（原田素代君） はい、岡崎議員。

○副議長（岡崎達義君） これは言うとかべきかどうかかわからないですけど、きょう基本条例の要綱の説明を、説明というか、要綱がどういうふうになったというのを全員協議会でやりますので、ここでそういう話はしなくていいんですか。

○議長（小田百合子君） もう全協で直接ということで、もう案内してますから全議員に。

○副議長（岡崎達義君） あ、そうですか。わかりました。

○委員長（原田素代君） 済いません。あと3つあるので、進めさせてください。

進めます。

休会中の場合の警報の取り扱いについてということで、議長のほうからは休会中の場合は警報が出た場合は中止にしてもいいのではないかという御提案なんですが、御意見がございましたらお願いします。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 原則それでえんじゃけど、本会議のときも警報が出とって避難勧告が出とったりしたときに、一般質問のところとそれから普通の説明だけのところと上程だけのところじゃ、いろいろタイミングがあるんで、これは議長の権限、議場の整理じゃけえ議長に任

せにゃおえんのじゃけど、市長の執行部のほうも、議長、市長よう相談してもろうて、ああい
う避難勧告が出るような大災害のときはもう僕は一般質問であろうと、僕の考えじゃけまた相
談してくれりゃえんじゃけど、中止するべきじゃと思うんです。そうせなんだら、よその議会
から避難勧告が、警報が出とる、何を考えとんならと。せえから、議員も当然休まれとった議
員もおりますが、地元せにゃおえなんだから。仮に吉井がなとつたら、僕も大抵下山さんも
来られんと思う。議会来ずにそっちしょうらにゃ、優先せにゃおえんと思うから。じゃから、
やっぱりできたらそういうときがあるんで、そういう避難勧告が出たとき、レベルが違うんじ
ゃけど、出た場合にはちょっと議長、市長で相談してもろうて、そうしてもらいてえ。

せえから、もとへ戻る。警報の休会中のときは、議長言われたん原則ええと思うんです、そ
れで。ただ、大雨警報とか、ちょっとだけでよう出ようりますが、警報、今ごろ。早う出るか
ら。ただ警報が出て委員会やめたというのは、ちょっと考えもんかなと。ちょっと何かそこら
の警報の、じゃから議運が皆メンバーじゃけん、警報のところの委員長がぼっけえこたねえ、
ぼっけえこたねえという警報じゃねえけど、大雨警報が出とって、出とるけんきょうは委員会
を休会中じゃけんやめますというようになって、日にちの日程が今度は事務局がとれんようにな
るんじゃねえかと思うんじゃ、日程が。

じゃあけん、見ようって、そのときには議運の委員長言うたらおかしいんじゃ、議運諮らに
ゃおえんのじゃ、議運よりも議長相談するとか委員長で、委員長、副委員長で判断して、この
事務局ともちろん執行部とこのけえでやれるという判断を何ぼかしてもろうとかにゃ、全部や
めるとしたら日程とれんようになったとき困るんかなとちょっと今心配したんじゃ。

○委員長（原田素代君） はい、金谷委員。

○委員（金谷文則君） 大雨警報とかそういう警報が出たから会社を休むなんていうのはもう
あり得ん話で、警報が出たから即議会の委員会をやめますなんていうばかな話はやめてほしい
なと思います。視察に行くのはちょっと無理とか、そういうことはあるかもしらんけども、こ
こへ出てくる、小学校じゃあるまいし、やっぱり警報で車が運転できんわけでもないし、一応
ここへ集まってきて協議して、やるとやらないというのは決めるべきだと私は思います。

それで、さっき北川さん言われましたけど、避難勧告みたいなもん出さないかんとか、そう
いうふうなときはもうこれは論外の話で、当たり前話でできないわけだから、それはもうそ
のように対処すべきであるなというふうに思います。

○委員長（原田素代君） ほかの方の意見を。

済いません。私じゃあ言わせてください。

私も金谷委員と全く同感です。要するに、今回も大雨警報なんです。避難勧告とかレベルが
違うのです。保育園だってやってます、学童保育だってやってます。みんな働いてるわけ
です、大雨警報のレベルでは。それを委員会は中止になるって、私もびっくりしました。です
から、北川委員が言ったように避難勧告とか命にかかわるような状況になった警報が出るような

場合は、もちろんそれはもう議論の余地なくそうなんです、従来の警報で委員会を私は休会中だろうが何だろうが、休みにするというのはこれ笑われます。常識からいっておかしいと思います。

だから、私は今回の判断は非常に不満があるんですが、そういうふうにして、私はそう思っています。

北川委員、どうぞ。

○委員（北川勝義君） ちょっと、今回のことは僕はもう別に厚生委員会があって、厚生委員会で判断してくださいよ。僕が言よんのは、さっきも言ようる、金谷さんが言うたように、岡崎さん言ようる本当の話、今の僕の気持ちと同じで、どうしても休会中のときに委員会をやめるといふんが出すときには、小学校を勉強しちやっせん。小学校がきょうは学校休校じゃというてやるが、大雨警報出て。それで判断しちやっせん。そしたらやめりやええが。学校がもう学校、今原田さん言うた、委員長が言うたように、学校行きよんのに、この間のやめた言うけど……。

○委員長（原田素代君） 警報は学校休みなんです。

○委員（北川勝義君） いや、休んでねえ、この間の警報出たとき、久米南中学校もしとったし、事実行とったからもう休みじゃ学校なってねえから……。

○委員長（原田素代君） もう休みなんです。

○委員（北川勝義君） いや、中学校行ったんじゃ。

○委員長（原田素代君） だから、その地域に出てたら休み……。

○委員（北川勝義君） 違う違う違う、今言よんのは、あなたらの判断言よん、7時に判断するの、そのとき大雨警報が出てなかったん。

○委員（松田 勲君） 基本的にはそこの委員長と……。

○委員（北川勝義君） 違う違う、ちょっと待って。

じゃけ、今言ようる、警報が出たらという、警報も出て、今これだけはっきりしとかにや、警報が出たときには岡山県のところへ久米南町も警報が出てない、赤磐市も出てなかったん。警報が出てなかった。美咲町やこ出とったよ、大雨警報出てなかったん。出てねえときに7時に学校が判断する、学校判断してねえ、7時に、そのときは行とんじゃ、学校は。せえから警報が出たんが11時とか警報が出た。家でテレビ見ようったんじゃから。じゃからそれから行とる。それからやとるわけじゃから、この今回のことよ。

じゃから、僕の言いたかったのは、大きい意味で大雨がずっと続きようたら、警報で学校が簡単な警報の何も出んときに警報が出てねえのに休みにやせんから。10時とか出てから一旦来てもうやめると同じじゃから、そこらのところは情報を見てほしいと思う。そうせなんだら、ちょっと行きにきんかなと思うて。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（福木京子君） もう委員会に任せて判断をしたらどうでしょうか。今回もいろいろ聞いて、視察の件があったり、それから議員2人からやめたほうがいいとかいろんなあって、総合的に判断して、正崎も水がふえてる段階とか、12時ごろにまたちょっと相当ひどいとなると、いろんな判断して決心しましたから、だからもうそら委員会でそのときの状況を判断して決めるべきじゃないでしょうか。

○委員長（原田素代君） 一応議長のほうからは休会中の場合の警報の取り扱いという提案なんですけど、どうでしょうか、議長。

○議長（小田百合子君） これもまた御説明すべきことが本当はもっとあるんです。

○委員長（原田素代君） そうでしょうね。

○議長（小田百合子君） 職員たちが災害がいつ起きるかわからない状況で委員会に全部寄せられてっていう、そういったことも考えなきゃいけないんで、また次の議運で時間があるときに御説明させてください。

○委員長（原田素代君） そうですね。

じゃ、そのようにさせていただきます。

○委員（北川勝義君） 委員長、ちょっと要らん話で。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） この間の本会議のときとか委員会のときに、本会会期中の委員会のときに市長がええ判断されて、吉井支所はもう職員帰りよったわけ。支所長とか皆帰りよったから。じゃけん、そういう判断もしてくださりよんじゃけん、議会が議会がというた、委員会が委員会がという、委員会も委員会だけじゃできんのんで、執行部おらにやできんのんで、執行部との相談をどっこもしようと思うん。執行部と相談してやるということにすりゃ、せえと吉井おっても、この間のときのぐれえじゃったら、後からテレビで水害が冠水しようというんが出たぐれえなもんで、わからなんだから、やっぱり、情報が入らなんだらわからんのんで。そこらは福木さんも言よう話じゃねえけど、委員長に任すだけじゃのうて、執行部とやっぱりよう相談してもろうてやるというようにしてもらいてえなと思うんで。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（北川勝義君） もうそりゃ要望ですんで。

○委員長（原田素代君） それでは、2つ目の宿題ということで、正副議長のほうでまた御検討ください。

3番目ですが、傍聴者への資料配付で、本会議用には3部、委員会用には10部を5部にという提案ですが、皆さんのほうから御意見がありましたら。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 本会議場は3部が2部になってもええと思うんじゃけど、2部でもええし3部でもええ。そのくれえ何ぼか出してあげりゃええと思うんです。せえから、傍聴用と

というのは、傍聴は前は昔は5人じゃった。5人を10人に決めたり、無制限決めるからそういうことになるんで、議長の言われようる5部ぐれえにしてもろうたり、せえから大変言い方悪いんじゃないけど、来られてもほとんど寝たりしとる傍聴もおられるんじや。今回なってから寝ようられんけど、寝たりする傍聴もおられるんで、もう1部でも、傍聴1部か2部でもえんじやねん。こっちも委員会のほうも2部ぐれえで見て回すというんか、回してもえんじやねえかと思うて。

せえから、来らりようる方が真剣に見られて、どうしても要るんじや言うたらしてあげにゃおえんけど、経費節減言うたらおかしいけど、事務局のほうも仕事なるんで、今議長言われた話で、最悪の場合でも5部ぐれえなまででキープしてもらいてえという、来たけん足らんんじゃない言わん。

せえで、ちょっと1つその中で確認が、議員さん。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（北川勝義君） 議員さんはもうフリーに入りますわな。議員さんにはもうどういうんか、すぐ出すわな。出しようろう。せえで、そこらのことがどんなんかなと思う。別にそこは抜いて5部ということでしょう。

○議長（小田百合子君） 傍聴者用にということで。

○委員（北川勝義君） じゃけ、もうほんま一般の傍聴者だけじゃ。

○議長（小田百合子君） はい。

○委員（北川勝義君） はい、わかりました。

議会のほうもほとんどねえと思うんじやけど、それじゃったら了解しますんで。せめて5部が、何部でもえんですけど。

○委員長（原田素代君） ほかに、御意見をお願いします。

○委員（北川勝義君） 本会議場は3部ぐれえなけりやおえまあ。もし来たら。

○議長（小田百合子君） 本会議場はかさが違うから。たくさんあるから、議案が。

○委員（北川勝義君） 本会議場は2部か3部はなけらにやおえまあ。3部はあってもええよな感じはすらあ、本会議場は。

○委員（金谷文則君） じゃ、それでいい。

○委員（北川勝義君） 本当ここは要らんような、まあよろしい。

○議長（小田百合子君） でも、決めましょう、これは。

○委員長（原田素代君） これは、うん。これは一応どこか数字を切りをつけなきゃいけないんで。

○委員（北川勝義君） とりあえずちょっといいかな。

○委員長（原田素代君） はい、3部と5部で。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 今議長が提案したんで、とりあえず3部でやって、せえで傍聴はこっちの委員会は5部にやって、それで12月やってみて、12月やって、3月やってみて、調子が悪けりやまた……。

○議長（小田百合子君） そうですね。

○委員（北川勝義君） ふやすとか減すように、来たけど全然見なんだ言うたら減しゃええし。

○委員（金谷文則君） そうしましょう。

○委員長（原田素代君） はい。

そうしましたら、そのその他3点については以上のように取り計らわせていただきます。
ほかございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） そうしましたら、大変申しわけございません、ぎりぎりです。4分前でございますので、引き続き全協に……。

どうぞ。

○委員（金谷文則君） 濟いません。さっき一般質問に対してその答えのことがちょっと私気になったことがあって、同じ項目について質問を幾人かが出されると思うんですけど、そこで執行部のほうは何人出されてというのは答えはわかるんですけど、何人来られとるか。だから、答弁は最初の人には厚く、次の人には薄く配慮されてやられとんのはようわかるんですけど、後からやられる人も資料がないから、全部先にぺらぺらしゃべられたやつのはわかっと思つて答弁をしたつもりでおられるけど、それはちょっと間違つてると思うんです。

だから、同一質問があるような場合は、先行された方を同じことをする必要もないんで、同じような答えのものを一遍は出していただくような御配慮をいただければ、後で質問するのにしやすいというふうにこの間から思つておまして、ちょっと言うのを場所がなかったんで、今回言わせていただきます。

以上です。

○委員長（原田素代君） その辺はできれば担当職員と議員がちょっと調整するというような配慮もいただきたいと思うんです。事前にその議員の求めていることがピンポイントで回答がないことがよくあります。ですから、そういう努力もしていただいて、こちらも努力するという事で、できるだけ答弁がかみ合うように御協力をお願いしたいと思います。

それでは、よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） じゃ、大変急ぎ足で失礼いたしました。残り、引き続きお願いいたします。

きょうは議会運営委員会終わります。

午前10時57分 閉会